

○成果指標の新旧対象表

(いただいたご意見を元に修正等は赤字で印字)

修正前

修正後

基本目標1 社会全体での子どもの読書活動の推進					
○成果指標1 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たり10分以上読書する子どもの割合					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
小学校6年生 64.3%					↗
中学校3年生 47.9%					↗
○成果指標2 情報図書館における18歳以下の利用者一人当たりの年間図書貸出冊数					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
4.4冊					↗
○成果指標3 情報図書館が行う読み聞かせの参加人数					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
398回					↗
○成果指標4 満1歳未満の乳児とその保護者を対象とした「親と子の絵本事業」における、対象家庭への訪問割合					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
96.5%					→

基本目標1 社会全体での子どもの読書活動の推進	
○成果指標1 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たり10分以上読書する子どもの割合	
継続	目標値 (R10年度) ↗
継続	↗
○成果指標2 情報図書館における18歳以下の利用者一人当たりの年間図書貸出冊数	
継続	目標値 (R10年度) ↗
継続	↗
○成果指標3 情報図書館が行う読み聞かせの参加人数	
継続	目標値 (R10年度) ↗
継続	↗
○成果指標4 満1歳未満の乳児とその保護者を対象とした「親と子の絵本事業」における、対象家庭への訪問割合	
継続	目標値 (R10年度) →
継続	→

基本目標2 子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備					
○成果指標1 学校図書館における児童生徒一人当たりの年間図書貸出冊数					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
107,381冊					↗
○成果指標2 学校図書館図書標準を達成している学校の割合					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
76.0%					↗
○成果指標3 情報図書館から学校に対する朝読書用図書の貸出冊数					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
7,680冊					↗
○成果指標4 「総合的な学習の時間」等のために学校へ提供した資料の貸出冊数					
現状値 (R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	目標値 (R10年度)
264冊					↗

基本目標2 子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備	
○成果指標1 学校図書館における児童生徒一人当たりの年間図書貸出冊数	
継続	目標値 (R10年度) ↗
継続	↗
○成果指標2 学校図書館図書標準を達成している学校の割合	
継続	目標値 (R10年度) ↗
継続	↗
○成果指標3 情報図書館から学校に対する朝読書用図書の貸出冊数	
削除	目標値 (R10年度) ↗
削除	↗
○成果指標4 「総合的な学習の時間」等のために学校へ提供した資料の貸出冊数	
削除	目標値 (R10年度) ↗
削除	↗
○成果指標3 学校司書（巡回）、支援司書による学校への対応回数	
第3期計画から継続で追加	目標値 (R10年度) ↗
第3期計画から継続で追加	↗

<削除・追加の理由>

学校図書館図書標準を達成している学校の割合が上昇し、学校図書館が充実すると情報図書館から学校に対する朝読書用図書の貸出冊数と「総合的な学習の時間」等のために学校へ提供した資料の貸出冊数が減少し、数値の矛盾が生じるため削除とする。  
学校司書（巡回）、支援司書による学校への対応回数は、計画期間に学校司書（巡回）を増加させたい思いを込めて追加し目標値を上昇とする。